

◇3月の代祷・信施奉献先
▽東京教区神学生のため(6日)▽いのちの電話の働きのため▽聖公会東京311ボランティアチームの働きのため▽ぶどうのいえのため

◇人事

主教 アンデレ 大畑 喜道
2月27日付
インマヌエル新生教会での主日勤務を命ずる。

司祭 ヨハネ 八木 正言

3月31日付

日本聖公会東北教区への出向を解く。

4月1日付

日本聖公会東北教区への移籍を許可する。

司祭 アモス 金 大原

4月1日付

大韓聖公会ソウル教区より日本聖公会東京教区への入籍を許可する。

司祭 シモン 林 永真

4月1日付

大韓聖公会ソウル教区より日本聖公会東京教区への入籍を許可する。

司祭 ナタナエル 池 星熙

4月1日付

大韓聖公会ソウル教区より日本聖公会東京教区への入籍を許可する。

◆教役者レクイエム(参列者限定・ライブ配信)

聖アンデレ教会ホームページ: <http://www.st-andrew-tokyo.com/web/>

日時: 3月16日(水) 10時半

場所: 聖アンデレ主教座聖堂

説教者: 高橋 顕司祭

▽伝道師 遠藤 英子▽司祭 松

坂 勝雄▽司祭 内田 茂二▽主

教 後藤 眞▽主教 八代 崇▽

司祭 長沢 義正▽伝道師 岡本

房子▽司祭 林 五郎▽司祭 米

村路三▽司祭 安倍 騰▽伝道

師 林 歌子▽伝道師 長谷川

喜多子▽司祭 岸本 隆一▽司祭 伊藤 堅逸▽司祭 宿谷 栄▽主教 斎藤 茂樹▽司祭 洪 恒太郎

◆とこしえの平安

3月1日 正村美保子(91)

目白聖公会

【教区事務所開所時間変更】

開所日: 月曜~金曜

(休日を除く)

開所時間: 10時~16時半

皆さまのご理解とご協力を

よろしくお願いたします。

東京教区事務所

今週・来週の予定
3月6日~19日

- 6 (日) 大斎節第1主日
- 7 (月) 聖職養成委員会
- 9 (水) 教区青年会
- 12 (土) 執事按手式 (web)
中村 真希聖職候補生
高柳 章江聖職候補生
財政委員会 (web)
- 13 (日) 大斎節第2主日
- 14 (月) 人権委員会 (web)
- 16 (水) 教役者レクイエム (web)
- 17 (木) 常置委員会
礼拝音楽委員会 (web)
- 18 (金) 北関東教区・東京教区宣教
協働特別委員会 (web)
- 19 (土) 下町G教会協議会 (web)

【東日本宣教協働区共同メッセージ】

東日本宣教協働区2021年の振り返りと新しい歩みについて

わたしたちの父である神と主イエス・キリストからの恵みと平和が、東日本宣教協働区のすべての人々にありますように。

2020年に開催された日本聖公会第65（定期）総会において、宣教協働区・伝道教区制の議案が提出・可決されました。その提案理由の中で、1990年以降、日本聖公会では聖職数・信徒数・聖職志願者数の減少が著しいという現実が指摘されています。

この法規改正を受けてわたしたち東日本宣教協働区は、「日本聖公会が日本社会における責任ある福音宣教を、今後も継続的・発展的に担い得る器であり続ける

ために」この時を主が与えたもう大きな転換点と捉え、教区再編、宣教協働の促進に取り組んできました。

北海道教区では、2022年3月31日に植松誠主教の定年退職を控え、2021年11月3日に行われた主教選挙で笹森田鶴司祭が選出され、主教被選者となりました。そして新主教と共に教区再編・協働の業への取り組みを重要課題とすることが確認されました。

東北教区では、2023年3月31日をもって吉田雅人主教が定年退職を迎えられるのに際し、後任の教区主教を選出するか、伝道教区となる道を選ぶか真剣な協議が続けられており、決断にはさらに時間が必要なものの、日本聖公会活性化を目的とする教区再編・協働の業への取り組みは揺らぐことはないのを確認しました。

北関東教区・東京教区では、2021年11月に行われた両教区の教区会において、「北関東教区・東京教区宣教協働・新教区設立推進に関する覚書」を取り交わし、「北関東教区・東京教区 宣教協働特別委員会」設置の議案が可決承認されました。

今後は、新教区設立を目指した協働を鋭意推進して、2022年11月に行われる両教区定期教区会において、新教区設立推進継続の可否を判断することになりました。

そして、上記の諸課題に鑑み、東日本宣教協働区においては、それぞれの教区の歩みを尊重しつつも、

第一段階として、北海道教区・東北教区、そして北関東教区・東京教区の二グループで、福音宣教の活性化を目的とする教区再編・宣教協働を推進する

第二段階として、東日本

宣教協働区の教区再編・宣教協働について取り組んでいくことを確認しました。

今後とも東日本宣教協働区の歩みをお覚えいただき、皆様一人ひとりの心からのご理解、ご協力をいただきますようお願いいたします。

2022年2月28日

東日本宣教協働区

北海道教区宣教協働委員

主教 植松 誠

司祭 大町信也

大友 宣

東北教区宣教協働委員

主教 吉田雅人

司祭 八木正言

赤坂有司

北関東教区宣教協働委員

司祭 矢萩栄司

司祭 鈴木伸明

廣瀬 清

東京教区宣教協働委員

主教 高橋宏幸

司祭 中川英樹

樽谷 雪

【主教メッセージ】

大齋節を迎えて

2022年3月4日

東京教区主教

フランシスコ・ザビエル

高橋 宏幸

では「イエスは悪魔から誘惑を受けるため、霊に導かれて荒野に行かれた」とあります。

ということは、ご自身の進むべき道を選び取られたということでもあります。しかし、この期に及んでイエス様を選び取られた道と決断に向かって「誘惑」という横槍が入りますが、悪魔

うでなければ、イエス様の働きは全ての人の救いのためであるという聖書のメッセージやそこに拠って立っているキリスト教信仰そのものが崩れかねないからです。

く、私たちの命も生活も救いも、一切は神様の働きなしには成り立ち得ないものなのだということをご自身の苦しみと闘い、飢えを通して示して下さいました、そのことを心に刻み込みながら、今年の大齋節の歩みを始めて参りたく祈ります。

大齋節最初の主日には「イエス様の荒野での誘惑」の話をお聴き

ですので、イエス様の心の深い所で起こった葛藤が物語になったとも言われますが、誰をも差し挟まない、イエス様と神様とだけの強く、深い結び付きの中になされたものとも思えます。

の決断と選択を強めこそしたものの、変更させ、脆弱なものにさせるものにはなりません。そして、悪魔の誘惑にイエス様が打ち勝たれたのは単にイエス様個人のためだけではなく、私たちのためでもあります。そ

悪魔は空腹のイエス様目指して攻め込んできますが、既に救い主としての歩みを選び取られたイエス様にとって「食べようか、やめようか？食べたならみともないと

今、ウクライナでの出来事はじめ、世界では私たちの心を痛ませる出来事が起こっています。恨みや憎しみは何も生み出さず、全てを打ち壊すものでしかないことを心に深く留め、イエス様に倣い、祈りを以て悪の力と闘い続けたいと思います。

選択、再確認の出来事とも言えます。ちなみに、マタイ福音書

イエス様は、既にヨルダン川でヨハネから洗礼を受けられた

私たちがためでもあります。そ

の救いの為に何をすることが救い主として神様の御心に適うことなのかという所に立っていらつしやいます。イエス様は、徒に精神論だけを振りかざすのでもなければ、反対に物質至上主義を唱えてもいらつしやいません。そうではな

「四十日四十夜、わたしたちのためにみ子を断食させられた主よ、どうか己に勝つ力を与え、肉の思いを主のみ霊に従わせ、常にわたしたちがその導きにこたえ、ますます清くなり、主の栄光を現すことができますように アーメン」

『ウクライナのための祈り』

管区事務所より、英国聖公会カンタベリー・ヨーク両主教のメッセージと「ウクライナのための祈り」が共有されましたので、大齋始日礼拝及びこれからの主日礼拝等で用いていただくべく、共有致します。共に、祈りましょう。

正義と平和の神よ、わたしたちは今日、ウクライナの人々のために祈ります。またわたしたちは平和のために、そして武器が置かれますよう祈ります。明日を恐れるすべての人々に、あなたの慰めの霊が寄り添ってくださいますように。平和や戦争を支配する力を持つ人々が、知恵と見識と思いやりによって、み旨に適う決断へと導かれますように。そして何よりも、危険にさらされ、恐怖の中にいるあなたの大切な子どもたちを、あなたが抱き守ってくださいますように。平和の君、主イエス・キリストによってお願いいたします。

アーメン
ジャスティン・ウェルビー大主教
スティーブン・コットレル大主教

「四十日四十夜、わたしたちのためにみ子を断食させられた主よ、どうか己に勝つ力を与え、肉の思いを主のみ霊に従わせ、常にわたしたちがその導きにこたえ、ますます清くなり、主の栄光を現すことができますように アーメン」